

今永清二

広島大学文学部教授

本学文学部講師（アジア史）

賀川光夫

別府大学文学部教授（考古学）

河野房男

別府大学文学部講師（日本史）

後藤重巳

別府大学文学部教授（日本史）

坂田邦洋

別府大学文学部助教授（考古学）

利光正文

別府大学文学部講師（東洋史）

森 猛

別府大学第二期生（昭和四十三年卒）

渡辺澄夫

別府大学文学部教授（日本史）

（アイウエオ順）

編集後記

「史学論叢」も今回で第一四号となりました。昭和三八年に設立された史学科も、今年は満二〇才を迎えます。史学研究会も史学科の歩みとほぼ軌を一にしてきましたが、その間多くの先輩諸氏が機関誌である「史学論叢」に投稿し、日頃の研究成果を世に問うて今日に到った次第です。

本年、東洋史の林章教授がめでたく還暦を迎えられました。本号は林先生の還暦記念特集号として編集企画いたしました。多くの方々より原稿をいただきバラエティーに富んだ内容となりました。編集者として、うれしく存じます。林教授は永いこと史学科で教鞭をとられておりますが、今後とも益々お元気で、研究と教育に御精進されることを祈念してやみません。

次号は、史学科二〇周年記念号となります。今回同様、たくさんの方々に御寄稿をお願いし、更に充実した誌面にしたいとはりきっています。皆様方の御協力を切にお願い申し上げます。